

伊丹市マスコット たみまる

広報伊丹

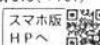
この号の主な内容

- 2面 春の火災予防運動
- 3面 4月1日受付開始 合葬式墓地
- 4面 新型コロナウイルス各種支援制度
- 5面 健康 6・7面 みんなの怒

人口●198,426(-136) 世帯数●83,616(+701)

2021年2月1日増刊 ()は前年2月1日比

発行・伊丹市広報課



〒664-8503兵庫県伊丹市千僧1-1 ☎072-783-1234(代表) ファクス072-784-8107(広報課) ホームページ <http://www.city.itami.lg.jp/>

伊丹市新型コロナワクチンコールセンター

☎0570-783507

通話料は発信者の負担となります

(午前9時～午後5時半。5月31日まで土・日曜、祝日も開設)

新型コロナワクチンの予防接種対象は、16歳以上です。3月下旬から65歳以上の高齢者に順次接種券を送付します。接種は予約制です。予約については、接種券に同封の案内チラシで確認を。詳しくは、市ホームページなどでお知らせします。

新型コロナワクチン

接種券を順次発送

ワクチン接種のスケジュール予定は下表の通り。

【接種券(下写真)の発送】▷65歳以上の高齢者=3月下旬▷その他の人=4月中【接種回数】2回【接種費用】無料。

接種は強制ではありません。接種を受ける人の同意がある場合に限り実施します。接種を受ける人には、接種による感染または重症化予防の効果と副反応のリスクの双方について理解した上で、自らの意思で接種を受けることとなります。

詐欺に注意

保健所職員などと偽り、ワクチン接種費用が必要などと金銭をだまし取る詐欺が確認されています。接種料は無料です。また、保健所職員などが個人に対して接種をあっせんすることはありません。

ワクチン接種スケジュール予定

3月

・3月下旬に高齢者の接種券送付、予約開始

4月

・4月1日以降に高齢者の接種開始
・4月中にその他の人に接種券送付

接種手続きの流れ

伊丹市

接種券の送付

市民

接種券が届いたら▷接種会場・接種日の選択▷接種の予約

伊丹市新型コロナワクチンコールセンター

接種の予約受付

接種可能な市内医療機関または市の特設会場で接種

ワクチン接種Q & A

Q ワクチン・予防接種とは何ですか？

A 一般に感染症にかかると、原因となる病原体(ウイルスや細菌など)に対する「免疫」(抵抗力)ができます。免疫ができることで、その感染症に再びかかりにくくなったり、かかっても症状が軽くなったりするようになります。予防接種とは、このような体の仕組みを使って病気に対する免疫をつける、強くするためにワクチンを接種することをいいます。

Q 子どもはワクチンを受けることができますか？

A 16歳未満はワクチンの接種の対象にはなりません。薬事承認されているファイザー社の新型コロナワクチンは、16歳以上が薬事承認の対象となっています。

Q ワクチンを受けるのに注意が必要なのはどのような人ですか？

A ワクチンを受けるに当たって注意が必要な人は次の通りです。当てはまる人は、ワクチンを受けても良いか、かかりつけ医に相談を。

▷過去に免疫不全の診断を受けたか近親者に先天性免疫不全症の人がいる▷心臓・腎臓・肝臓・血液疾患や発育障害などの基礎疾患がある▷過去に予防接種を受け、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状が出た▷過去にけいれんを起こしたことがある▷ワクチンの成分に対してアレルギーが起こる恐れがある。

また、抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある人は、接種後の出血に注意が必要とされています。Q 持病があり、薬を飲んでいる人はワクチンを受けることはできますか？

A 免疫不全のある人、病状が重い人など基礎疾患のある人は、接種を慎重に検討した方が良い場合があります。かかりつけ医と相談を。

抜粋：厚生労働省ホームページ(二次元コード)



感染拡大防止に協力を

本紙3月1日号は、2月19日時点の情報です。

3月7日まで県内に緊急事態宣言が発令されています。不要不急の外出の自粛に協力をお願いします。

同宣言期間内の市公共施設の営業時間(貸室含む)は、午後8時まで(詳しくは二次元コードから読み取り可)。また、イベントや講座などが中止・変更になる場合があります。最新情報は市ホームページで確認を。



時短要請協力金を追加支給

第2期2月8日～3月7日

飲食店などに対する営業時間短縮要請(午後8時まで)が3月7日まで延長されました。

協力した事業者へ、1店舗につき1日当たり6万円の協力金の支給を行います(定休日除く)。

【第1期】▷期間=1月14日～2月7日▷申請締切日=3月1日

【第2期】▷期間=2月8日～3月7日▷申請締切日=未定。詳しくは県ホームページで確認を

県時短協力金コールセンター☎078-361-2501(月～金曜の午前9時～午後5時)

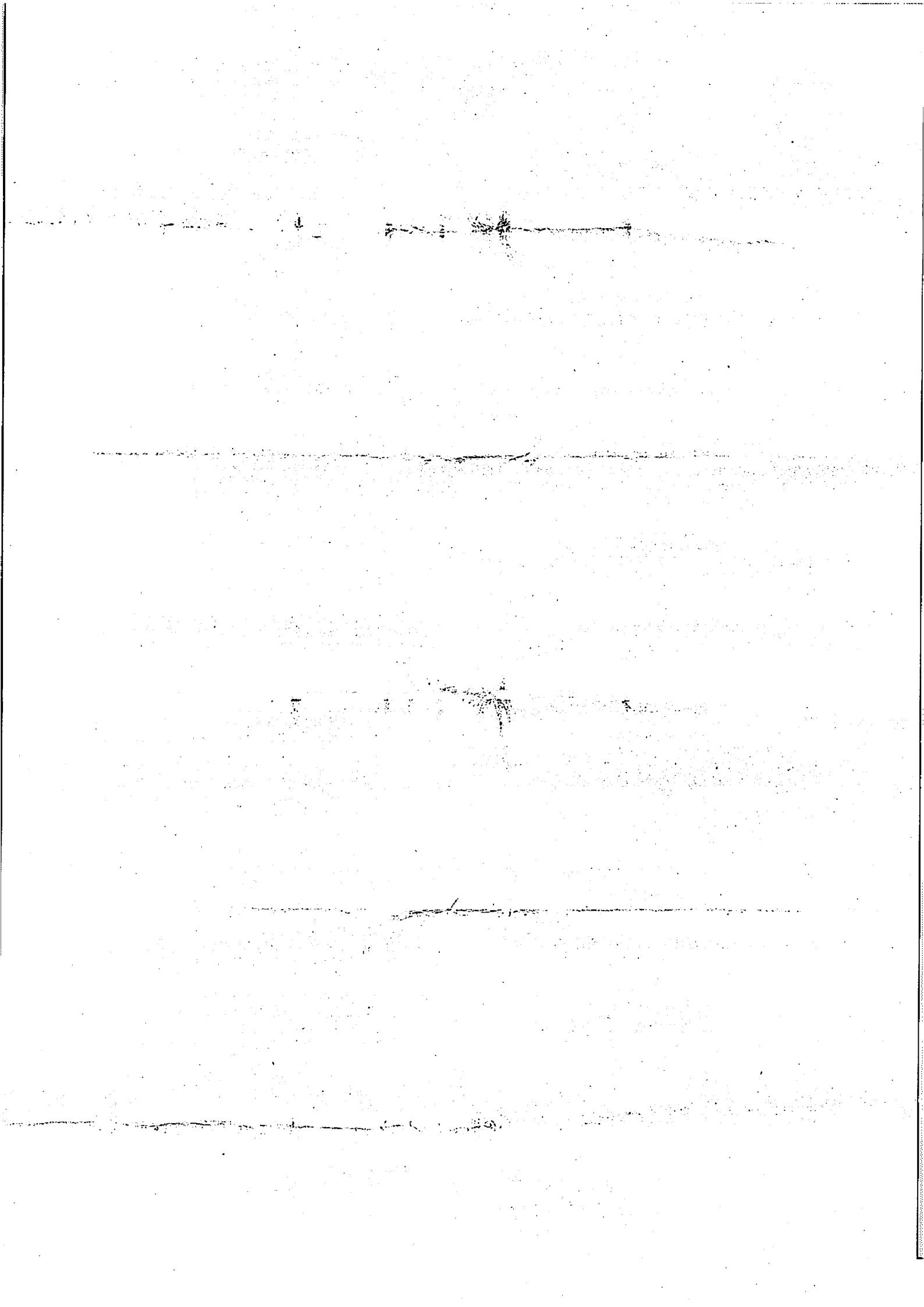
接種券(イメージ)

新型コロナウィルスワクチンを受けられます。費用負担はありません。

年齢等により接種いただける時期が異なります。ご自身の接種の時期が来るまで、こちらの接種券は大切にお持ち下さい。

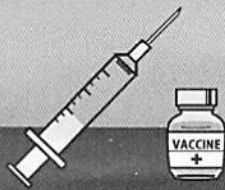
接種券		接種した日		接種できなかった理由	
氏名	〒	接種券番号	1	接種券番号	1
生年月日		接種券番号	2	接種券番号	2
性別		接種券番号		接種券番号	
住所		接種券番号		接種券番号	
電話番号		接種券番号		接種券番号	
署名		接種券番号		接種券番号	

接種を受ける方へ
※必ずお読みください。接種のご注意事項をお読みください。
※お持ちの接種券は有効期限が満了した場合はお持ちください。



新型コロナウイルスワクチン 接種のお知らせ

接種費用
無料
(全額公費)



ワクチン接種までの流れ

令和3年2月19日現在

1 接種可能な時期を確認する

新型コロナウイルスワクチンは、医療従事者等、高齢者、基礎疾患のある方等から順次接種を開始する予定です。ご自身の接種の順番を伊丹市のホームページ、広報などをご確認いただき、順番が来るまでお待ちください。ワクチンは順次供給されますので、安心してお待ちください。

※ 予防接種はあくまで体調の良い時に接種を受けることをお勧めします。

※ 接種義務はありませんので、対象となる方が希望される場合に限り、接種を受けることができます。



2 予約して、ワクチン接種を受ける

伊丹市民の方は、原則、伊丹市内で接種を受けます。

予約は、下記の(1)予約システム又は(2)コールセンターへ

(1)伊丹市新型コロナウイルスワクチン接種予約システム: <https://vaccines.sciseed.jp/itami>

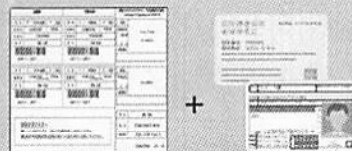


(2)伊丹市新型コロナウイルスワクチンコールセンター

☎0570-783507 午前9時から午後5時半まで

当日の
持ち物

- ・接種券、予診票1部、接種後の安全カード
(このお知らせに同封されています)
- ・本人確認書類(健康保険証、運転免許証等)



※ 接種前にご自宅で体温を測定し、明らかな発熱がある場合や体調が悪い場合などは、接種を控え、コールセンターや予約した医療機関にご連絡ください。

※ 肩を出しやすい服装でお越しください。

※ ワクチンの効果を十分得るために、**同じ種類のワクチンを一定の間隔を空けて2回接種する必要があります。**1回目を受けた際、次回接種がいつから可能なのか確認し、2回目も、原則同じ会場または医療機関で受けてください。

※ 同封された接種券は、2回分の「接種券」や「予防接種済証」が1枚になっています。毎回、切りはなさず台紙ごとお持ちください。

※ 伊丹市外へ転出された場合は、この接種券は使用できません。転出先の市町村にご連絡ください。



※ やむを得ず市外で接種される場合

- ・入院・入所中のため、市外の医療機関や施設でワクチン接種を受ける方 → 医療機関や施設でご相談ください。
- ・基礎疾患で治療中のため、市外の医療機関でワクチン接種を受ける方 → 医療機関でご相談ください。
- ・現在のお住まいが伊丹市外の方 → 実際に住まいの地域でワクチン接種を受けられる場合があります。コロナワクチンナビでご確認いただくか、実際に住まいの市町村の相談窓口にお問い合わせください。「コロナワクチンナビ」サイトアドレス: <https://v-sys.mhlw.go.jp>

詳しくは右の 接種総合案内サイト「コロナワクチンナビ」をご確認ください。



「コロナワクチンナビ」

◎ 高齢者とは

令和3年度中に65歳以上に達する方(昭和32年4月1日以前に生まれた方)が該当します。

高齢者の年齢に該当する方は、医療従事者等の次に接種を予定しています。ただし、ワクチンの供給状況等により、さらに年齢ごとに接種時期を分けることがあります。

かかりつけ医で診療中の方や基礎疾患のある方は、ワクチン接種について必ず事前にかかりつけ医にご相談ください。

◎ 予防接種を受けることが適当でない方とは

- ①当該予防接種に相当する予防接種を受けたことのある者で当該予防接種を行う必要がないと認められる者
- ②明らかな発熱を呈している者
- ③重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな者
- ④当該疾病に係る予防接種の接種液の成分によってアナフィラキシーを呈したことがあることが明らかな者
- ⑤上記に該当する者のほか、予防接種を行うことが不適当な状態にある者

◎ 予防接種の判断を行うに際して注意を要する方とは

- ①心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患、発育障害等の基礎疾患を有する者
- ②予防接種で接種後2日以内に発熱のみられた者及び全身性発疹等のアレルギーを疑う症状を呈したことがある者
- ③過去にけいれんの既往のある者
- ④過去に免疫不全の診断がされている者及び近親者に先天性免疫不全症の者がいる者
- ⑤接種しようとする接種液の成分に対してアレルギーを呈するおそれのある者
- ⑥バイアルのゴム栓に乾燥天然ゴム(ラテックス)が含まれている製剤を使用する際の、ラテックス過敏症のある者(ファイザー社ワクチンはラテックスを使用していません)

◎ ワクチン接種を受けるには本人の同意が必要です

ワクチン接種を受けるにあたり、有効性・安全性・副反応等について医師から説明を受けた上で、本人の同意が必要です。予防接種の対象者の意思確認が困難な場合は、家族の協力により意思確認をすることは認められていますが、接種を希望することが確認できた場合に限り、接種を行うことができます。

◎ ワクチン接種による副反応・予防接種健康被害救済制度について

同封の「新型コロナワクチン予防接種についての説明書(ファイザー社製)」の裏面をご確認ください。

◎ 接種が受けられる場所について

伊丹市に住民票がある方は、原則として、伊丹市内の医療機関や集団接種会場で接種を受けていただきます。接種可能な市内医療機関の最新情報は、市のコールセンターやホームページでご確認ください。

◎ 伊丹市が設置する集団接種会場について

- ・伊丹市立伊丹スポーツセンター体育館 1階(4・5月)、3階卓球場(6月～9月)
- ・伊丹市立産業振興センター(4月～9月)
- ・阪神北広域こども急病センター(4月～9月)
- ・小学校(体育館等)(土・日)※臨時に巡回設置する予定です。

新型コロナワクチンの有効性・安全性などの詳しい情報については、首相官邸ワクチン特設ページをご覧ください。下記、伊丹市新型コロナワクチンコールセンターまでお問い合わせください。

官邸 コロナ ワクチン 検索



接種時期は
ホームページ、
広報伊丹などを
見てね。



伊丹市マスコット
たみまる

令和3年2月19日現在

お問い合わせ先

伊丹市 新型コロナワクチンコールセンター(相談・予約)
午前9時から午後5時半まで 5月末まで土・日曜、祝日も開設
TEL:0570-783507

伊丹市 新型コロナワクチン接種推進班
〒664-8503 伊丹市千僧1丁目1番地

新型コロナワクチン予防接種についての説明書

ファイザー社製

新型コロナウイルスワクチン接種について

本ワクチンの接種は国と地方自治体による新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）ワクチン接種事業の一環として行われます。本ワクチンの接種は公費対象となり、希望者は無料で接種可能です。なお、本ワクチンは16歳以上の方が対象です。

ワクチンの効果と投与方法

今回接種するワクチンはファイザー社製のワクチンです。新型コロナウイルス感染症の発症を予防します。

ワクチンを受けた人が受けていない人よりも、新型コロナウイルス感染症を発症した人が少ないということが分かっています。（発症予防効果は約95%と報告されています。）

販売名	コミナティ [®] 筋注
効能・効果	SARS-CoV-2による感染症の予防
接種回数・間隔	2回（通常、3週間の間隔）※筋肉内に接種
接種対象	16歳以上（16歳未満の人に対する有効性・安全性はまだ明らかになっていません。）
接種量	1回0.3 mLを合計2回

- 1回目の接種後、通常、3週間の間隔で2回目の接種を受けてください。（接種後3週間を超えた場合は、できるだけ速やかに2回目の接種を受けてください。）
- 1回目に本ワクチンを接種した場合は、2回目も必ず同じワクチン接種を受けてください。
- 本ワクチンの接種で十分な免疫ができるのは、2回目の接種を受けてから7日程度経って以降とされています。現時点では感染予防効果は明らかになっていません。ワクチン接種にかかわらず、適切な感染防止策を行う必要があります。

予防接種を受けることができない人

下記にあてはまる方は本ワクチンを接種できません。該当すると思われる場合、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 明らかに発熱している人（※1）
- 重い急性疾患にかかっている人
- 本ワクチンの成分に対し重度の過敏症（※2）の既往歴のある人
- 上記以外で、予防接種を受けることが不適当な状態にある人

（※1）明らかな発熱とは通常 37.5℃以上を指します。ただし、37.5℃を下回る場合も平時の体温を鑑みて発熱と判断される場合はこの限りではありません。

（※2）アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、喘鳴、呼吸困難、頻脈、血圧低下等、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状。

予防接種を受けるに当たり注意が必要な人

下記にあてはまる方は本ワクチンの接種について、注意が必要です。該当すると思われる場合は、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある人
- 過去に免疫不全の診断を受けた人、近親者に先天性免疫不全症の方がいる人
- 心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある人
- 過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた人
- 過去にけいれんを起こしたことがある人
- 本ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある人

（うらへ続く）

妊娠中、又は妊娠している可能性がある人、授乳されている人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

本剤には、これまでのワクチンでは使用されたことのない添加剤が含まれています。過去に、薬剤で過敏症やアレルギーを起こしたことがある人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

接種を受けた後の注意点

- 本ワクチンの接種を受けた後、15分以上（過去にアナフィラキシーを含む重いアレルギー症状を起こしたことがある方や、気分が悪くなったり、失神等を起こしたりしたことがある方は30分以上）、接種を受けた施設でお待ちいただき、体調に異常を感じた場合には、速やかに医師へ連絡してください。（急に起こる副反応に対応できます。）
- 注射した部分は清潔に保つようにし、接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部分はこすらないようにしてください。
- 当日の激しい運動は控えてください。

副反応について

主な副反応は、注射した部分の痛み、頭痛、関節や筋肉の痛み、疲労、寒気、発熱等があります。また、まれに起こる重大な副反応として、ショックやアナフィラキシーがあります。なお、本ワクチンは、新しい種類のワクチンのため、これまでに明らかになっていない症状が出る可能性があります。接種後に気になる症状を認めた場合は、接種医あるいはかかりつけ医に相談しましょう。

予防接種健康被害救済制度について

予防接種では健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことができないことから、救済制度が設けられています。

新型コロナワクチンの予防接種によって健康被害が生じた場合にも、予防接種法に基づく救済（医療費・障害年金等の給付）が受けられます。申請に必要な手続きなどについては、住民票がある市町村にご相談ください。

新型コロナウイルス感染症について

SARS-CoV-2による感染症が発症すると、熱や咳など風邪によく似た症状がみられます。軽症のまま治癒する人も多い一方、重症化すると、呼吸困難などの肺炎の症状が悪化し、死に至る場合もあります。

今回接種する新型コロナウイルスワクチン（ファイザー社製のワクチン）の特徴

本剤はメッセンジャーRNA（mRNA）ワクチンであり、SARS-CoV-2のスパイクタンパク質（ウイルスがヒトの細胞へ侵入するために必要なタンパク質）の設計図となるmRNAを脂質の膜に包んだ製剤です。本剤接種によりmRNAがヒトの細胞内に取り込まれると、このmRNAを基に細胞内でウイルスのスパイクタンパク質が産生され、スパイクタンパク質に対する中和抗体産生及び細胞性免疫応答が誘導されることで、SARS-CoV-2による感染症の予防ができると考えられています。

本剤には、下記の成分が含まれています。

有効成分	◇ トジナメラン（ヒトの細胞膜に結合する働きを持つスパイクタンパク質の全長体をコードするmRNA）
添加物	◇ ALC-0315：[（4-ヒドロキシブチル）アザンジール]ピス（ヘキサン-6,1-ジイル）ピス（2-ヘキシルデカン酸エステル）
	◇ ALC-0159：2- [（ポリエチレングリコール）-2000] -N,N-ジテトラデシルアセトアミド
	◇ DSPC：1,2-ジステアロイル-sn-グリセロ-3-ホスホコリン
	◇ コレステロール
	◇ 塩化カリウム
	◇ リン酸二水素カリウム
	◇ 塩化ナトリウム
	◇ リン酸水素ナトリウム二水和物
	◇ 精製白糖

新型コロナワクチンの詳しい情報については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

厚生労働省 [コロナ ワクチン](#)

検索



ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。

必ずご確認ください。

接種後の安全カード

(新型コロナウイルスワクチン接種後に重篤な副反応が出た場合の情報提供について)

1. 接種後の安全カード(裏面)の記入について

予防接種は効果もありますが、副反応があらわれる場合があります。主な副反応は、注射した部分の痛み、頭痛、関節や筋肉の痛み、疲労、寒気、発熱等があり、まれに起こる重大な副反応として、ショックやアナフィラキシーがあります。

伊丹市では、重大な副反応が現れたときに備えて、市民の皆様には「接種後の安全カード」を同封しています。この用紙は、予防接種を受けられる方の情報を裏面に記入していただき、予防接種当日にご持参ください。

2. 接種後の体調観察について

予防接種後、体調に変化がありましたら、この用紙をお手元にご用意いただき、会場のスタッフにお声かけください。

予防接種による副反応は、まれではありますが、軽度のものから重度のものまであります。万一接種会場で重度の副反応(全身のかゆみ、じんましん、呼吸困難、めまい)が起こった際、早急に適切な対応が必要となります。また必要に応じて救急搬送となる場合があります。

この場合、ご本人と相談の上、この用紙の裏面の「緊急時の連絡先」に連絡させていただきます。

副反応で医療機関を受診される場合は、保険診療となります。必ず健康保険証等を持参しておきましょう。もし健康保険証を持っておられない場合は、医療費が全額自費となります。医師には症状が副反応によるものか、確認しておきましょう。

順調に終了しましたら、この用紙はお持ち帰りいただきます。

3. 国の救済制度について

予防接種を受けて起こった重篤な副反応については、国の予防接種健康被害救済制度を利用していただくことができます。市に申請した後、予防接種と因果関係がある旨を厚生労働大臣が認定した場合、給付を受けることができます。

問い合わせ先

伊丹市 新型コロナワクチンコールセンター(相談・予約)
午前9時から午後5時半まで 5月末まで土日祝日も開設
TEL 0570-783507
伊丹市 新型コロナワクチン接種推進班
〒664-8503 伊丹市千僧1丁目1番地

裏面の記入をお願いします

接種後の安全カード							
氏名				生年月日			
住所	伊丹市						
			電話番号	名前(続柄)			
緊急時の連絡先	①						
	②						
	③						
体温	1回目			身長	cm	体重	kg
	2回目						
今日からだに具合の悪いところがありますか？ はいの場合はどのような症状がありますか？							
1回目	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ			
2回目	<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ			
今までに大きな病気にかかったことはありますか？				<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ
現在治療している病気はありますか。				<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ
(発症年齢、病名、治療法、医療機関名)							
今までに食事やお薬でアレルギーが出たことはありますか？ はいの方は、具体的にお書きください				<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ
()							
ひきつけ(けいれん)を起こしたことはありますか？				<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ
免疫不全と診断されたことはありますか？				<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ
お酒は飲みますか？				<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ
(頻度 / 量)							
たばこは吸いますか？				<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ
(1日 本/ 喫煙年数 年)							
血縁の方で大きな病気にかかった人はいますか？				<input type="checkbox"/>	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ
()							